

硬式野球 7季ぶり

初の全勝 北陸・愛知・東海大会へ

北陸大学野球秋季リーグは十月十五日まで七週間にわたって熱戦が展開され、金沢学院大学チームは初の十戦全勝で七シーズンぶり五度目の優勝を果たしました。十月二十七日から名古屋市で行われる北陸・愛知・東海大会に出場し、十一月の明治神宮記念大会の出場権を争います。



福井工大を連破して7シーズンぶりの優勝を喜ぶナイン
= 10月9日、加賀市中央公園野球場

部員に胸上げされる角尾監督。加賀市中央公園野球場



金沢学院大は初戦の高岡法科大戦で一回表にいきなり4点を献上する不安のスタートでしたが、これを逆転勝ちして波に乗りました。今春苦杯をなめた星稜戦を逃げ切った弾みをつける、宿敵福井工大戦は1回

戦でワールド勝ちするなど連破して七シーズンぶりに優勝を決めました。最終戦の北陸大も破って無敗で優勝に花を添えました。角尾貴宏監督は「これまでの悔しい思いが一気に爆発したリーグ戦だったと思います。この結果に驕らず、挑戦者の気持ちで神宮を目指します」と話しています。

東高が優秀学校賞を連続受賞

新聞を読んで感想文コンクール

佳作に齋藤さん、中町さん



受賞した齋藤さん(右)、中町さん(左)と石田校長

北國新聞社主催の第二回「新聞を読んで」感想文コンクールで、金沢学院東高校が昨年に続いて優秀学校賞(八校)、同三年の齋藤笑子さんの「飛び立つ同世代」と、同二年の中町美帆さんの「今が頑張りの時」が佳作に選ばれました。十月十四日に北國新聞会

9月2日	5	4	高岡法科大
9月3日	6	2	高岡法科大
9月16日	3	7	金沢星稜大
9月17日	8	1	金沢星稜大
9月23日	7	0	富山国際大
9月24日	10	1	富山国際大
10月8日	7	0	福井工業大
10月9日	3	1	福井工業大
10月14日	5	4	北陸大
10月15日	5	2	北陸大

対戦成績



飛田社長から表彰状を受け石田校長。北國新聞会館

館で行われた表彰式には、石田毅士郎校長と齋藤さん、中町さんが出席し、石田校長が飛田秀一社長から表彰状と副賞を受け取りました。



谷内さんが叙勲受章
金沢学院法人部総務課の谷内修主任(61)は十月十三日に発表された第七回危険業務従事者叙勲で、防衛功勞者として瑞宝単光章に選ばれました。谷内さんは元三等陸尉で、金沢、横濱、伊丹などの駐屯地に勤務し、阪神淡路大震災やナホト力号重油流出事故など災害復旧関係の業務に尽力しました。



全体の163位、職場部門で56位に入力を見せました。(写真上は出場した皆さん)

教職員2チーム力走
第六回富山あいの風リレマラソンは十月十五日、富山市の富岩運河環水公園特別コースで、二百九チーム二千二百七十三人が参加して開かれました。出場した金沢学院教職員チームはAチームが2時間54分35秒で、全体の47位、職場部門の13位、Bチームは3時間40分で全体の163位、職場部門で56位に入力を見せました。(写真上は出場した皆さん)

発行・広報室